

言の葉を紡ぐ

進め！宮浦っ子
校長 馬場 智也

「私の子供に産まれてきてくれてありがとう。あなたたちは、本当に最高の子供たちです。」 第78回卒業式 保護者代表内田さんの言葉より

雨にもまけず
風にもまけず
雪にも夏の暑さにもまけず
丈夫な体もち
欲はなく
決していからず
いつも静かに笑っている

Yakushima
translate

雨にもまけんごと
風にもまけんごと
ゆーき(雪)にも
夏のほめさにもまけんごと
かんじょうなからをもつて
よっ(欲)をださんごと
ぜったいに
はんきゃーかんごと
いつも静かに
わおちゃーんにゃよ
【御指導：佐々すよ先生】

2001年9月に刊行された「声に出して読みたい日本語」(齋藤孝著)は当時の学校現場でブームとなり、暗誦や群読(大勢で詩や物語などを人数やリズムを変化させたりして表現する方法)に取り入れられたものでした。その後NHKの「にほんごであそぼ」という子供向けの番組になり、現在もEテレで続いているようです。ちょっと番組をのぞいてみると、「春はあけぼの」や「雨ニモマケズ」、短いものでは「ありがとう」「さようなら」などを全国の方言で話すコーナーなどがあり、大人が見ても興味深い番組になっていました。ちなみに屋久島の方言で「雨ニモマケズ」はどうなるんだろうと思う、最初の7文だけ、本校、屋久島出身の保健の先生、佐々先生に尋ねてみました。すると「そうねえ。一湊の方言だったら特徴的かもしれないけど・・・」と前置きをして次のように教えてくださいました。

みなさんの住んでいる地域と比べてみていかがでしょうか。身近な言葉を使うからこそ自分自身の体験と重なり、言葉が実感を伴って感じる事ができるのではないのでしょうか。さて、言語学者 金田一晴彦氏が著した「日本人の言語表現」によると、元来、日本人は「多くを話すまい」とし、多くを書くまい」という気質であったそうです。これは言葉のもつ力「言語信仰」により、言葉のもつ力を畏れ、言葉を発したことで起こる出来事に思いを馳せるなど、言葉の扱いに慎重であったからでしょう。しかし、昨今はSNS上ですいでも誰でも多くの人に考えを発信したり、注目を浴びたりすることができる環境の中で、心無い言葉や振る舞いが問題となっていています。本来、相手を思いやり人と人をつなぐ術であったはずの言葉が、人を傷つけているのであるとすれば寂しい話です。

ところで、鹿児島市は「こころの言の葉」コンクールを毎年開催しています。このコンクールの作品は、思春期の子供と親の、普段直接伝えられない思いがたくさん詰まったメッセージで溢れています。様々な家庭や親子の形がある中で変わらないもの、それは「親が子をおもう」「子が親をおもう」姿。会場で紡がれる「子から親へ」「親から子へ」のメッセージに心を打たれ、自分の子育てや親とのかかわりを振り返り、様々な体験が思い出され涙があふれたのを覚えています。このコンクールの作品はHPで公表されているので、誰でも見る事ができます。

令和7年3月24日、本校の第78回卒業式が挙行されました。子供たちの心温まる「お別れの言葉」そして歌声に胸を打たれるとともに、保護者代表 内田さんの真っ直ぐな言葉が、きっとこれからもこの子供たちを支え続け、優しさを紡いでいく力になっていくに違いないと感じました。

「私の子供に産まれてきてくれてありがとう。そして、あなたたちは、本当に最高の子供たちです。」



HP: [こころの言の葉](#) ©鹿児島市



MIYAURA primary school

3月を迎え、宮浦小学校は締めくくりの時期となりました。今年も恒例のお別れ遠足を行いました。宮之浦の陸上競技場では、雲一つない青空の下、思いっきりボールを投げ、跳び、走り回る子どもたち。汗ばむほどの陽気に、夜はぐっすり眠れたことでしょう（写真右）。陸上競技場に向かう前、学校の中で行った最初のプログラムは「じゃんけん列車」。先頭の子も同士がじゃんけんをし、負けた子は勝った列の最後尾につきます。「勝った?」「負けた?」と歓声があがる中、列はどんどん長くなり、最後は全員が一つの大きな輪となりました。続いて、1年生から5年生が内緒で練習していた合唱。



MIYAURA primary school



実はこれはサプライズ（写真左）。元気で美しい歌声が響き渡り、6年生の心にまっすぐ届いたのではないのでしょうか。6年生からも在校生へエールのお返しが。「がんばれがんばれ宮小!」と力強い声が響き、その思いをしっかりと受け止めた在校生たち。まずは小さなことから一步步頑張ろう、そんな決意が生まれたひと時でした。

MIYAURA primary school



鹿児島県環境保全協会の皆様による「浄化槽に関する出前授業」スクリーンに映し出されたのは、微生物の映像。子どもたちの表情は「ひえええ!」「くわあああ!」と驚きの連続。汚水が浄化される仕組みを学ぶことができました!



3月から新しくメンバーが入れ替わった委員会活動の紹介の日。各委員会の代表が前に立ち、新しいメンバーや委員長が挨拶をしました。新しいメンバーとともに力を合わせ、よりよい学校づくりに取り組んでいきましょう!



先日の卒業式。少し緊張しながら、そして厳粛な雰囲気の中、6年生37名が旅立ちました。また、4・5年生はしっかりとお祝いの言葉と歌を届けてくれました。その姿に、私たちも思わず感動。今年は150周年という節目の年。歴史の重みを感じながら、新たな世代へとバトンをつないだ卒業式となりました。

4 月	
7	新任式・始業式, 入学式
8	1年生早帰り(～11日)身体測定・視力検査(6年, 5年), 1年以外の学年で給食開始
9	身体計測・視力測定(4年, 3年)
10	身体計測・視力測定(2年, 1年), 委員会活動
11	聴力検査(3年, 5年)
14	1年生給食開始, NRT学力検査
15	NRT学力検査(算数, 理科), 心電図検査(1年)
16	歯科検診(4～6年)尿検査1次, PTA総会, 学級PTA
17	歯科検診, 全国学力学習状況調査, 総務・専門部長会議, PTA合同専門部, 学級委員長会
18	聴力検査(1年, 2年)
19	PTA歓迎会
21	避難訓練(津波)
24	尿検査1次 特別支援学級開級式 修学旅行説明会(6年), 学級PTA(放)
25	交通教室